

BIOMIMETICS

バイオミメティクス・市民セミナー

堀 繁久 (北海道開拓記念館 学芸第一課長)

「北海道の昆虫多様性と バイオミメティクス」

2012年 9月 1日 (土)

会場：北海道大学総合博物館 / 知の交流コーナー

時間：午後1時30分から午後3時30分

細長い日本列島の北端に位置する北海道。そこに暮らす昆虫は、南から入ってきたものと北から入ってきたもの

のが交じり合い、独特の昆虫相を形成している。

北海道は、太平洋、日本海、オホーツク海と三方を海に囲まれ、大雪山や利尻岳などの高山、針葉樹林・

針広混交林・ブナ林など様々な森林、釧路湿原やサロ

ベツ湿原、石狩川や天塩川、石狩海岸など多様な環境に適

応しながら様々な昆虫が生息している。

北海道に生息する昆虫の多様性を眺めながら、そこに生息する昆虫が持っている、厳しい自然環境を生き残るために獲得し

たと考えられる、興味深い機能や構造を探すヒントを考えてみたい。



バイオミメティクス



主催：北海道大学総合博物館 協賛：高分子学会バイオミメティクス研究会
北海道大学総合博物館 060-0810 札幌市北区北10条西8丁目
問合せ先：TEL. 011-706-2658 FAX. 011-706-4029 E-mail: museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp